

第2学年	国語科	使用教材	新しい国語1（東京書籍） 国語便覧（浜島書店） 新出漢字の学習2（東京書籍） まんがで理解楽しい文法（とうほう） ステップ別常用漢字（浜島書店）
------	-----	------	--

<学習の目標>

- ・社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解できる力をつける
- ・論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いを広げたり深めたりできる力をつける
- ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

授業のポイント	・忘れ物をしない。 ・想像したこと、感じたことなど、自分の考えを積極的に言葉にしようとする。 ・話の内容を吟味して、問題を検討し、意見をまとめながら自分の考えを広げる。
家庭学習について	・予習として、新出漢字や意味の分からない語句は辞書を使って調べておく。 ・「新出漢字の学習」に出てくる漢字をくり返し書いて覚える。 ・自分の考えを持ち、便覧で詩の形式や表現技法など確認しながら、作文や作詩をする。
テストについて	・定期テスト・単元テスト

評価の観点	判断基準について
国語に対する関心を深め、進んで自己の生活を向上させようとする。	忘れ物・授業の取り組み姿勢・発表・提出物・小テスト
自分の考えを広め、表現を工夫して話し、話の内容を的確に聞き取ることができる。	授業中の様子・発表・音読・ペアワーク・グループワーク・ディベート・聞き取りテスト・暗唱テスト
自分の考えを深め、構成を工夫し、説得力のある文章を書くことができる。	授業中の取り組み・作品・感想文・課題作文・ノート・定期テストなど
様々な種類の文章を読み、内容を正確に理解することができる。	定期テストなど
語句・文法・漢字・音声などの基礎的な事項を理解し、知識を身につけている。字形を整えて、読みやすく書くことができる。	定期テストなど

<一学期>

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	・未来へ ・短歌を楽しむ	・時を表すさまざまな表現に注意して詩の意味を捉えることができる	ノート 新出漢字の学習
5	・文法（自立語・付属語） ・メッセージをどう聞か	・読み取ったことを生かして、読み方を工夫して音読することができる ・キーワードの意味に注意して、筆者の考えを捉えることができる	楽しい文法
6	・短歌を楽しむ ・文法（名詞）	・筆者の考えを受けて、自分の考えをまとめる力 ・鑑賞文を参考にして、情景や心情を捉えることができる ・短歌の表現の工夫などを捉えて、鑑賞したことをまとめる力	鬼貫頭彰俳句
7	・字のない葉書 ・卒業ホームラン	・いて、自分の考えを持つことができる ・作品から感じたことを伝え合う力 ・登場人物のものの見方や考え方について、自分の考えを持つことができる。	ノート

<荒牧中学校 研究テーマ>

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成 ～言語活動の先にある協同的探究を目指して～」

- ・自分の考えを発言したり、書く機会を増やす
- ・意見を交流することにより、新たな学びや課題へと発展させる

